



# 時計台

小林市立永久津小学校 校長通信

令和8年 1月 7日 第71号 (文責 校長 吉井秀一)

: (0984) 23-3515 E-mail:nagakutukko@miyazaki-c.ed.jp

皆様よいお年を迎えられ

たことと思います。本年もよろしく願います。

昔ほど年末や年始が特別なものでなくなりましたが、

新しい年を迎えるこの節目には、やはり身の回りも心も

新鮮でありたいものです。子どもたちもクリスマス

やお正月といった最高のお休みを無事に終えて、元気な

顔を見せてくれました。ペー

スが元に戻りにくい時には、

確実に実行できることから

ひとつひとつ元に戻していき

ましよう。

さて右の数字は、各学年で

習う漢字の文字数を、一年生

から順に並べたものです。

80  
160  
200  
202  
193  
191

今日のくらい覚えたかな？

今の学年もあと四分の一。

今までの学習も振り返り、学

年のまとめをしつかり頑張

## 「うま年」を考える

「うま年」というと、私の父の干支。生きていれば95歳。子どもながらに「やっぱ、うま

年やから顔が長いんやな。」と丸顔の私と違う顔立ちを干支

のせいだと思っていました。干支には迷信がつきもので

すが「占いも良いことだけしか信じない。」という信条をもつ

私なりの「うま年」のお話です。うま年(午年)は、干支の7

番目。この年は、躍動、成功、勝負運の象徴だそうで、この年

生まれの人は行動力がある人多いときられています。思い立

ったらすぐに行動するタイプですが、勢い余って肝心なこと

忘れてた…など、かわいい一面もあるとのこと。

二〇一四年(平成26年)生まれの6年生と、5年生の多くが

該当ですね。ご家族にも午年の方、いらっしやいますか？

(良いことは信じましょう。)

調べてみてびっくりしまし

た。馬は、5千年前にはもう農

耕や食用として家畜化されて

いたそうです。日本でも、米作

りが始まった弥生時代には、

すでに馬を使っていた痕跡が

残っているとのこと。

馬の役割は時代とともに変

わってきましたが、現代では

障がいのある方の機能回復に

役立つ「ホース・セラピー」の

世界でも活躍しています。馬

と触れ合う癒しによって精神

的な病気が改善したり、乗馬

の適度な運動で器官や筋肉が

回復したりする効果があると

されています。

馬とお近づきの私には、

厩舎などの囲いの中においても

触れないのですが、実は馬の

方が臆病だそうです。知能

は人間の3歳児程度だとか。

ドクターヘリ離着陸場 永久津小学校グラウンドは、緊急時にドクターヘリが離着陸する場所に指定されています。本年度も何度か利用があり、学校がお休みの日にも連絡がありました。今後も同様の利用が考えられますので、改めてみなさんにお知らせしておきます。

# 学校近況スナップ

## 「残念…。アサギマダラ」

いただいたフジバカマを校門近くに花壇をつくって植え、この花に来るアサギマダラを待っていましたが、花が咲いている間に見付けることはできませんでした。

それでも、終わりかけている花の周りの草取りをしてきている子どもがいました。

こんなやさしい子どもたちのいる学校です。

きっと来年は姿を見せてくれるでしょう。



㊦ 去年、市内の学校に来たアサギマダラ

## 「人権作文 県奨励賞 受賞！」

たくさんの作文の中から選ばれました。とても心温まる作文です。

「最高のそうだん係」 永久津小学校三年 中島 千裕

多くのクラスは、三年生と四年生合わせて十五人のクラスです。多くのクラスには、今、新しい係ができています。もともと四月にはなかったそうだん係という係です。

この係ができた理由は、最近友達同士のケンカが多くなってきたからです。先生がそうだん係を作ろうと言ったのではなく、自分たちで作った係です。

ぼくも、そうだん係に助けてもらったことがあります。それは、昼休みに教室で友達とケンカをした時のことです。タブレットで絵を描いていたら友達が、「もうタブレットは終わりだよ。」

と何回かぼくに言ってきました。でもぼくは、まだ描きたかったから、やめずにいたら、友達がおこって教室の外に出ていってしまいました。ぼくは、あやまりに行っただけ聞いてくれませんでした。だからぼくもすねてしまいました。

それを見ていた上級生がぼくたちを教室につれもどしました。そして、そうだん係が来てくれて、ぼくたち二人を座らせて、言いたかったことを聞いてくれました。その後、

「ちひろくんは、この後なんて言いたいの。」と言われて

「今度からちゃんと言われたことを聞くよ。ごめんね。」と答えました。

そして友達も

「分かったよ。ぼくもごめんね。」と言ってくれて仲直りができました。

もし、そうだん係がいなかったら、あの日仲直りができないまま帰っていたかもしれません。友達と話すきっかけを作ってくれてありがとっと思えました。

多くのクラスのそうだん係は、ほかの友達のケンカもやめさせて仲直りさせてくれています。そうだん係がいてくれるおかげで、ぼく達のクラスは前よりケンカがへって仲良くなったと思います。

ぼくも、友達がケンカをしていたら声をかけて、仲直りのお手伝いができる人になりたいです。